

WebEye 操作マニュアル

モバイル端末でのライブ監視

Android,iPhone,iPad でレコーダーのライブ映像、録画データの再生ができます。

注意：レコーダー側でインターネット経由での遠隔監視ができるよう設定が必要です。

インストール

- ① iPhone,iPad は【APP Store】、Android からは【Google Play】から WEBEYE を検索し、ダウンロードします。



以下は iPhone からの接続方法を例に上げています。

- ② WEBEYE を起動し、右上の「+」をタップします。



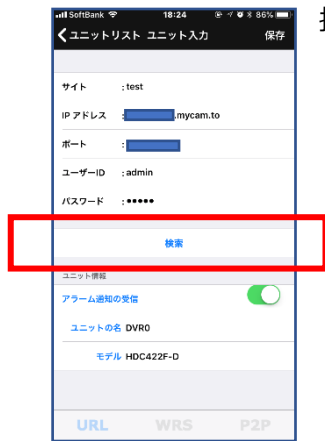
- ③ ユニットリストに入力をします。



サイト	登録する任意の名称を入力します
IP アドレス	レコーダーの IP アドレスもしくは DDNS アドレスを入力します
ポート	レコーダーに設定したポート番号を入力します
ユーザーID	レコーダーに設定したユーザーID を入力します
パスワード	レコーダーに設定したパスワードを入力します

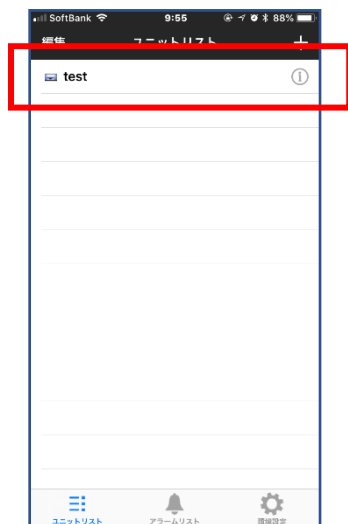
IP アドレスの定義：ローカルネットワーク内はレコーダーの IP アドレスを入力します。
インターネット経由での接続は DDNS を入力します。

③ 検索をタップします。



接続が成功すると「ユニット情報」にユニット名とモデルが表示されます。
※ユニット名はレコーダーで変更が可能です。

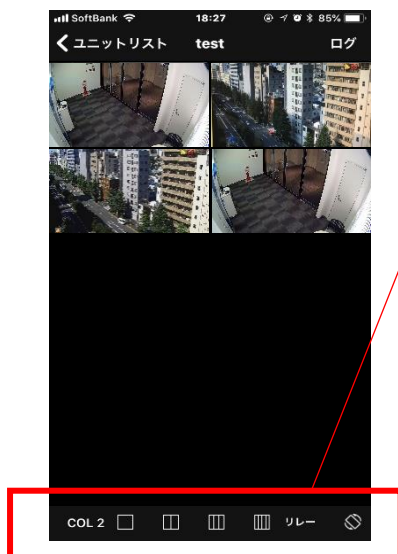
④ ユニットリストに登録したサイト名が表示されます。




登録したサイト名をタップします。

接続

① ライブ映像が表示されます。

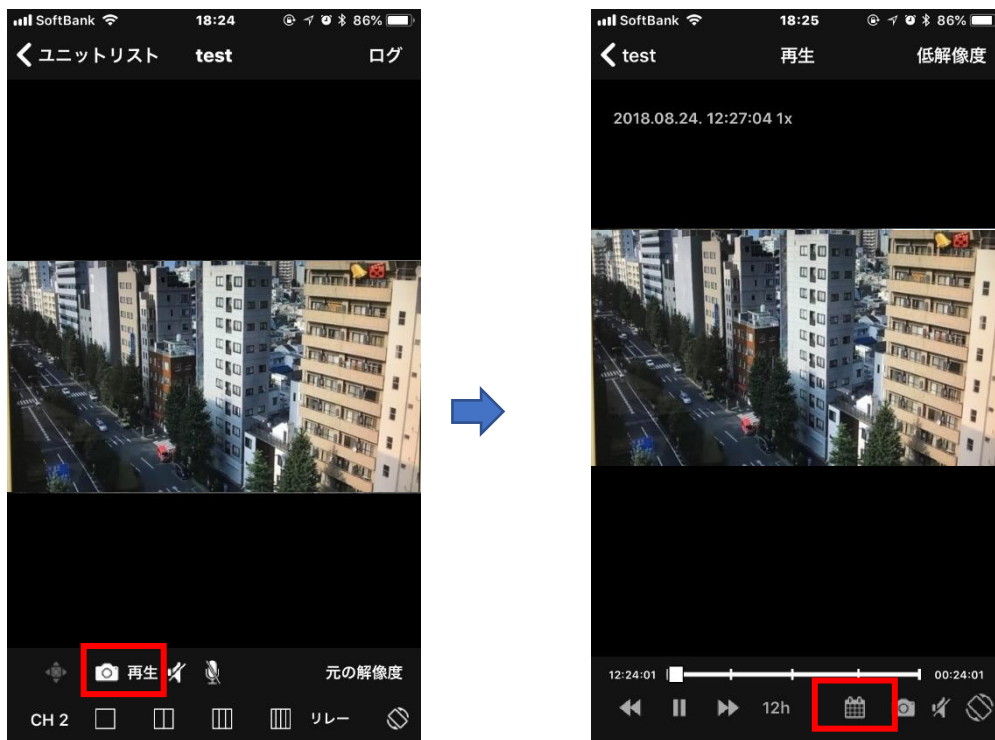


分割画面を選択できます。
リレーはサポートされていません。
 画面を縦横に変更します

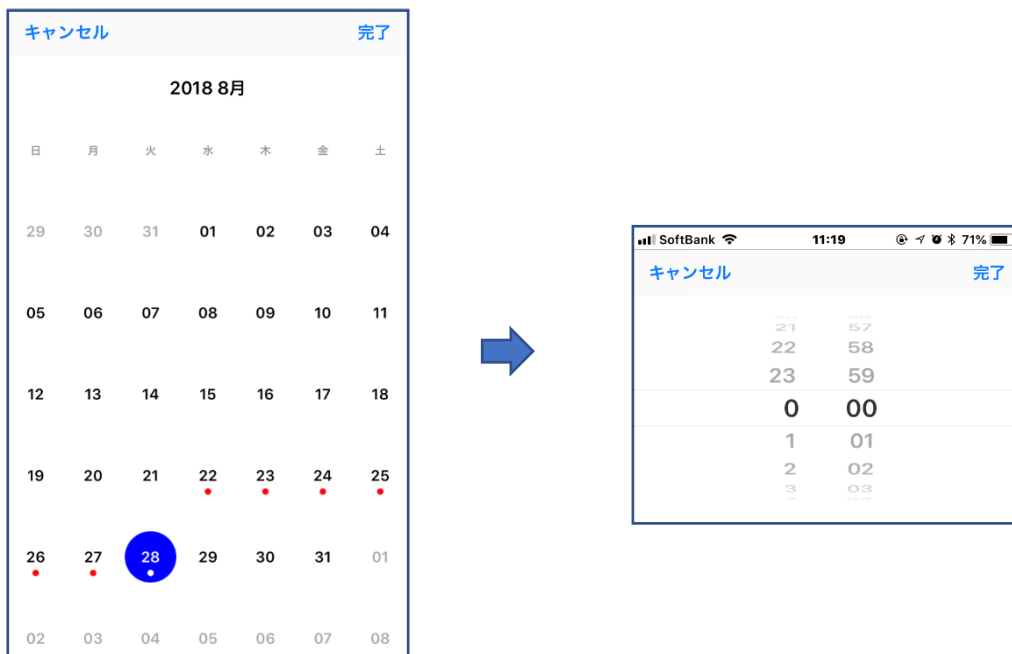
再生

① 再生したいチャンネルをタップし、1画面表示にします。

再生をタップします。



② カレンダーをタップするとカレンダーを表示します。丸い印がついている日にちは、録画されている火付けです。



再生したい日付を選び、完了をタップします。次に時刻を設定し完了をタップします。

③ 再生バーの下にある数字をタップすると5分～24時間単位で時間を選択できます。



④ 「▷」をタップすると録画映像を再生できます。
注意：モバイル端末でのバックアップはできません。

静止画像を残す

⑤ 静止画像を残す場合は画面下のカメラアイコンをタップします。フォトアルバムに保存されます。

